



HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学大学院経済学研究科教員研究業績一覧 (2014年度)
Citation	経済学研究, 65(1), i-vii
Issue Date	2015-06-11
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/59495
Type	other
File Information	ES65(1)_201.pdf



北海道大学大学院経済学研究科教員 研究業績一覧

(2014 年度)

《著 書》

- | | |
|---|--|
| <p>韓 載香 『資料メディアの中の在日朝鮮人』
(在日朝鮮人資料双書 11) (外村大・ほかと共編) 緑蔭書房 523 頁
2015 年 1 月</p> <p>橋本 努 『ナショナリズムとグローバリズム
越境と愛国のパラドックス』(大澤真幸・ほかと共著) 新曜社 345 頁
2014 年 8 月
『現代の経済思想』(編著) 勁草書房
640 頁 2014 年 10 月</p> <p>町野 和夫 『ミクロ経済学・入門－ビジネスと
政策を読みとく－(新版)』(柳川隆・吉野一郎と共著) 有斐閣 380 頁
2015 年 3 月</p> <p>西部 忠 『資本主義はどこへ向かうのか－内部
化する市場と自由投資主義－』(NHK ブックス) [Kindle 版] NHK
出版 99 頁 2014 年 3 月
『貨幣という謎－金(きん)と日銀券
とビットコイン－』(NHK 出版新書
435) NHK 出版 256 頁 2014 年 5 月
同上誌 [Kindle 版] NHK 出版 73 頁
2014 年 7 月
『進化経済学基礎(2 刷)』(西部忠・吉田雅明編集代表) 日本経済評論社
308 頁 2015 年 1 月</p> <p>園 信太郎 『確率概念の近傍－ベイズ統計学の
基礎をなす確率概念－』内田老鶴圃
116 頁 2014 年 5 月</p> <p>吉田 文和 『脱原発と再生可能エネルギーの展
望－同時代への発言－』北海道大学
出版会 360 頁 2015 年 2 月</p> | <p>の概要報告①』(平本健太・宇田忠司
と共著)『地域経済経営ネットワーク
研究センター年報』(北海道大学) 4
89 頁－113 頁 2015 年 3 月
「＜研究ノート＞コワーキングス
ペースの実態調査：2014 年度調査
の分析結果①」(宇田忠司と共著) 同
上誌 4 115 頁－133 頁 2015 年 3 月</p> <p>Hikaru HASEGAWA, “Self-assessed social position and poverty,” co-authored with Kazuhiro Ueda, <i>Review of Income and Wealth</i>, 60(3), pp.571-595, 2014.9</p> <p>橋本 努 「可謬主義と熟成主義の立法過程論」
井上達夫編『立法学のフロンティア
1』 ナカニシヤ出版 150 頁－168
頁 2014 年 7 月
“A Theory of Methodology in Social Sciences: A Functional Analysis”
『法学論集』(千葉大学) 第 29 巻第
1・2 号 27 頁－63 頁 2014 年 8 月
「『新自由主義』批判の変容 ラッ
ツァラートとロルドン」『経済社会学
会年報』XXXVI 号 140 頁－149 頁
2014 年 9 月
「高田保馬の勢力説」猪木武徳＋マル
クス・リュッターマン編『近代日本
の公と私, 官と民』 NTT 出版 249
頁－264 頁 2014 年 10 月
“Discourses on Neoliberalism in
Japan,” <i>Eurasia Border Review</i>, 5(2),
pp.99-119, Fall 2014</p> <p>平本 健太 「＜研究ノート＞コワーキングス
ペースの実態調査：2014 年度調査
の概要報告①」(阿部智和・宇田忠司
と共著)『地域経済経営ネットワーク
研究センター年報』(北海道大学) 4
89 頁－113 頁 2015 年 3 月</p> |
|---|--|

《論文・研究ノート等》

- 阿部 智和 「＜研究ノート＞コワーキングス
ペースの実態調査：2014 年度調査

- 樋渡 雅人 「ウズベキスタンにおけるパトローネージ・ネットワークの分析—政治経済学的な視点から」『比較経済研究』52(1) 33 頁－46 頁 2015 年 1 月
- Toshimasa ISHII, “(Total) vector domination for graphs with bounded branch-width,” co-authored with Hirotaka Ono and Yushi Uno, *Lecture Notes in Computer Science*, 8392, pp.238-249, 2014.3
- “Augmenting edge-connectivity between vertex subsets,” co-authored with Kazuhisa Makino, *Algorithmica*, 69, pp.130-147, 2014.5
- “Algorithmic aspects of distance constrained labeling: a survey,” co-authored with Toru Hasunuma, *et al.*, *International Journal of Networking and Computing*, 4, pp.251-259, 2014.7
- “Subexponential fixed-parameter algorithms for partial vector domination,” co-authored with Hirotaka Ono and Yushi Uno, *Lecture Notes in Computer Science*, 8596, pp.292-304, 2014.7
- 蟹江 章 「国際統合報告<IR>フレームワークの監査・保証への影響」『企業会計』66(5) 76 頁－82 頁 2014 年 5 月
- 「監査人の情報提供と監査報告書の長文化」『現代監査』No.25 38 頁－49 頁 2015 年 3 月
- 「内部監査機能の進化の方向性」『月刊監査研究』41(3) 1 頁－9 頁 2015 年 3 月
- 春日部光紀 「Chicago Great Western 鉄道会社の複会計システム：1893－1907」『会計のリラティヴィゼーション』（竹田範義・相川奈美編著）創成社 93 頁－118 頁 2014 年 3 月
- 久保 淳司 「将来支出に係る会計処理の 2 類型」『会計理論学会年報』28 15 頁－25 頁 2014 年 9 月
- 黒阪 健吾 「実験室実験による M+1 ルールの検証」（肥前 洋一・芦野 琴美と共著）『選挙研究』30(1) 16 頁－30 頁 2014 年 7 月
- Kazuo MACHINO, “Preliminary study on ‘Affluence Indicators’ in Hokkaido,” *Social Capital and Development Trends in Rural Areas*, 9, pp.93-114, 2014.7
- Makoto MATSUO, “Instructional skills for on-the-job training and experiential learning: an empirical study of Japanese firms,” *International Journal of Training and Development*, 18(4), pp.225-240, 2014.7
- “Leadership Skills for Enhancing Subordinates’ Ability to Learn from Experience,” *Japanese Management in Change*, Springer, pp.159-174, 2014
- 満蘭 勇 「消費史研究というフロンティアの可能性—日本近現代史の場合—」『歴史と経済』225 30 頁－37 頁 2014 年 10 月
- 村上 明子 「＜研究ノート＞現代イランの女性労働：生活調査からみる現地事情の一考察」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』（北海道大学）4 135 頁－145 頁 2015 年 3 月
- 村上 理 「会計基準の設定プロセスにおける権力関係—1990 年代米国のストック・オプション会計に関する議論を題材として—」『会計理論学会年報』28 84 頁－93 頁 2014 年 8 月
- 中村 将人 「日本鉄道業における固定資産会計の史的展開」『会計のリラティヴィゼーション』（竹田範義・相川奈美編著）創成社 153 頁－187 頁 2014 年 3 月
- 「南満洲鉄道における固定資産評価」

- 『会計史学会年報』32 31頁-43頁
2014年9月
- 西部 忠 「価値と価格」(吉田雅明と共編著)
『進化経済学基礎(2刷)』(第6章補論)日本経済評論社 241頁-264頁
2015年1月
「情報化とサービス化の複合傾向としての脱工業化」(改訂版)『知識共創』第4号 III 2-1頁-III 2-10頁
2014年
- 荻野 昭一 「適合性原則の意義—公法と私法の比較において—」『経済学研究』(北海道大学) 64(1) 3頁-24頁 2014年6月
「金融商品取引法上の適合性原則の意義」『月刊資本市場』346 42頁-51頁 2014年6月
「金融商品取引業者等に対する情報伝達・取引推奨規制加重の意義」『証券経済研究』86 59頁-71頁
2014年6月
「投資型クラウドファンディング規制」『企業会計』66(9) 138頁-145頁 2014年8月
『金融商品取引法コンメンタール2:業規制 第28条~第66条の49』(分担執筆)(神田秀樹・ほか編著) 商事法務 1114頁 2014年9月
「ライツ・オフアリングをめぐる制度整備と既存株主の利益保護」『経済学研究』(北海道大学) 64(2) 1頁-26頁 2014年12月
「投資法人に導入されたライツ・オフアリング制度とその諸課題」『ARES不動産証券化ジャーナル』23 101頁-112頁 2015年2月
- Atsushi OHYAMA, “Acquisitions, Productivity, and Profitability: Evidence from the Japanese Cotton Spinning Industry,” co-authored with Serguey Braguinsky, Tetsuji Okazaki and Chad Syverson, *American Economic Review*, online:2015.1
- Hisamitsu SAITO, “Balancing Skilled with Unskilled Migration in an Urbanizing Agricultural Economy,” co-authored with Thinh T. Nguyen, Hiroshi Isoda and Shoichi Ito, *World Development*, 66, pp.457-467, 2015.2
- 櫻田 譲 「高率な純資産減少割合を伴う資本剰余金配当の異質性について—自己株式取得との共通点を踏まえて—」(大澤弘幸と共著)『企業経営研究』17 31頁-44頁 2014年5月
- 篠田 朝也 「日本企業の経営管理システムに関する実証研究」(飛田努ほかと共著)『財務管理研究』25 1頁-17頁 2014年3月
「予測期間を限定した正味現在価値法: 割引回収期間法との同質性」『産業経理』74(2) 117頁-129頁 2014年7月
「わが国における投資意思決定研究の現状と課題」『次世代管理会計の礎石』中央経済社 3頁-21頁 2015年3月
- 園 信太郎 「いわゆる模型が主観的であることの確認」『経済学研究』(北海道大学) 64(1) 1頁-2頁 2014年6月
- Nobuhito SUGA, “A Chamberlinian Agglomeration Model with External Economies of Scale,” co-authored with Hiroshi Kurata and Ryoichi Nomura, 『東北学院大学経済学論集』183 41頁-56頁 2014年12月
- 田中 嘉浩 「生産理論に於ける安定性」『京都大学数理解析研究所講究録』1879 61頁-78頁 2014年4月
- 宇田 忠司 「言説間での(再)接続と切断としての制度化: フリーランス研究における騎士・従僕・英雄言説」(高橋勅徳と共著)『日本情報経営学会誌』35 (1) 33頁-45頁 2014年9月

- 「言説間の(再)接続と切断としての制度化: フリーランス研究における騎士・従僕・英雄言説」(高橋勲徳と共著)『制度的起業家』ナカニシヤ出版 377頁-397頁 2015年3月
- 「<研究ノート>コワーキングスペースの実態調査: 2014年度調査の概要報告①」(平本健太・阿部智和と共著)『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4 89頁-113頁 2015年3月
- 「<研究ノート>コワーキングスペースの実態調査: 2014年度調査の分析結果①」(阿部智和と共著)同上誌 4 115頁-133頁 2015年3月
- 吉田 文和 「バイオガスピラントの環境経済学的評価—北海道鹿追町を事例として—」(村上正俊ほかと共著)『廃棄物資源循環学会論文誌』 25 57頁-67頁 2014年7月
- 「海外の熱電併給(CHP)制度調査報告—ドイツ・デンマークを中心に—」(佐野郁夫・荒井眞一と共著)『人間と環境』 40(3) 53頁-58頁 2014年10月
- “A Comparison of Japanese and German Approaches to Denuclearization and the Transformation of the Energy System: A Review of a Conference held in Berlin,” (ed.)『経済学研究』(北海道大学) 64(2) 87頁-143頁 2014年12月
- 吉見 宏 「公正価値の監査における意義と課題—会計上の見積りの監査を中心として—」『財務報告における公正価値測定』(北村敬子編著)中央経済社 第17章 263頁-276頁 2014年8月
- 《その他》
- 阿部 智和 「<セミナー>北海道コワーキング・パーティ 2014: 創業につなぐるコワーキング 概要報告」(宇田忠司・平本健太と共著)『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4 41頁-49頁 2015年3月
- 韓 載香 「書評」『原朗編著『高度成長期の日本経済』日本経済評論社』『三田学会雑誌』107(3) 229頁-232頁 2014年10月
- 橋本 努 「書評」『山本理奈著『マイホーム神話の生成と臨界 住宅社会学の試み』』『週刊東洋経済』 2014/4/5 112頁 2014年3月31日
- 「書評」『菊池理夫・小林正弥編著『コミュニティアニズムの世界』』『図書新聞』 第3156号 7面 2014年4月26日
- 「新聞コラム」『試練乗り越えるツール』『新大学生に贈る「教養論」』(月曜討論)『北海道新聞』 2014年5月5日
- 「書評」『二十一世紀の新しい思想形態 仲正昌樹『精神論ぬきの保守主義』』『波』 2014年6月号 74-75頁 2014年5月
- 「書評」『ロバート・スキデルスキー, エドワード・スキデルスキー著『じゅうぶん豊かで、貧しい社会』』『週刊東洋経済』 2014/11/8 126頁 2014年11月4日
- 「新聞インタビュー」『地域の電力を考える④—自然エネ 開発拠点に』(シリーズ評論)『北海道新聞』 2014年11月9日
- 「書評」『中山智香子著『経済ジェノサイド—フリードマンと世界経済の半世紀』, 「服部茂幸著『新自由主義の帰結—なぜ世界経済は停滞するのか』』『経済学史研究』 56(2) 148-149頁 2015年1月
- 「書評」『トマ・ピケティ著『21世紀の資本』』『東京新聞』 2015年2月8日

- [書評]「トッド著『帝国以後』」「安藤忠雄ほか著『建築学の教科書』」「アイン・ランド著『水源』」「書評大全」共同通信文化部編 745 頁 755 頁 916 頁 2015 年 3 月
- 平本 健太 「〈セミナー〉北海道コワーキング・パーティ 2014: 創業につながるコワーキング 概要報告」(阿部智和・宇田忠司と共著)『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4 41 頁-49 頁 2015 年 3 月
- 樋渡 雅人 「〈研究ノート〉ウズベキスタンのマハッラー社会自治組織としての発展の歴史-」(ウマロヴァ・グルバホル著の補訳・解説: 樋渡雅人)『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4 147 頁-155 頁 2015 年 3 月
- Toshimasa ISHII, "(Total) vector domination for graphs with bounded branchwidth," co-authored with Hirotaka Ono and Yushi Uno, 情報処理学会研究報告書. AL アルゴリズム研究会報告 2014-AL-148(1) 1 頁-8 頁 2014 年 6 月
- 柿沢 佳秀 [書評]「Art B. Owen: Empirical Likelihood (Monogr. Statist. Appl. Probab., 29)」『数学』(日本数学会) 66 197 頁-202 頁 2014 年 4 月
- 蟹江 章 「監査の実効性の確保について(平成 24・25 年度課題調査研究報告書)」全国都市監査委員会第 1 研究部会 287 頁 2014 年 8 月
- [教科書・問題集]「監査論 問題演習編(第 2 版)」(盛田良久・長吉真一と共編著)中央経済社 202 頁 2014 年 4 月
- [書評]「朴大栄編著『監査法人の独立性と組織ガバナンス』」「会計・監査ジャーナル」26(8) 125 頁-126 頁 2014 年 8 月
- [資料紹介]「フランスにおける内部監査人の実態調査について」『月刊監査研究』40(9) 41 頁-46 頁 2014 年 9 月
- 小山 光一 「医療保険制度における現役世代と高齢者の負担構造」『健康保険』(健康保険組合連合会) 68(8) 22 頁-27 頁 2014 年 8 月
- 久保 淳司 「財務諸表の表示」「伝統的会計と現代会計 負債」「会計基準と会計制度」「拾遺抄」「本試験対策」(公認会計士・税理士受験ハイパートレーニング財務諸表論)『会計人コース』49(5-8), 49(10) 83 頁-96 頁, 103 頁-115 頁, 92 頁-103 頁, 97 頁-110 頁, 68 頁-80 頁 2014 年 4 月-8 月
- 黒阪 健吾 [報告]「政治の経済学とネットワーク: 情報, 帰属意識, 外部経済」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4 81 頁-82 頁 2015 年 3 月
- 町野 和夫 「地域の豊かさ指標開発の可能性と意義」『NETT』87 2 頁-5 頁 2015 年 1 月
- 「主観的「豊かさ指標」とその政策への応用可能性」『開発こうほう』621 22 頁-25 頁 2015 年 3 月
- [報告]「主観的指標で地域の豊かさを測る」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4 78 頁-80 頁 2015 年 3 月
- 満蘭 勇 「「消費者の利益」をめぐる光と影」『UP』501 28 頁-33 頁 2014 年 7 月
- 村上 明子 [報告]「現代イランの女性労働: 生活調査からみる現地事情の一考察」『地域経済経営ネットワーク研究センター年報』(北海道大学) 4 76 頁-79 頁 2015 年 3 月
- 中村 将人 [報告]「日英における鉄道会計の史的展開」『地域経済経営ネットワーク

- 研究センター年報』(北海道大学) 4
69 頁-71 頁 2015 年 3 月
- 西部 忠 「いま知りたい 10 ビットコインの
人気継続はなぜ?」『週刊エコノミ
スト』2014/6/17 36 頁-37 頁 2014
年 6 月
[書評]「カール・ポランニー(若森み
どり・植村邦彦・若森章孝編訳)著
『市場社会と人間の自由——社会哲
学論選』大月書店『経済学史研究』
56(1) 154 頁-156 頁 2014 年 7 月
「注目されるコミュニティ通貨どう
なる? 通貨の未来」(特集:「通貨が
社会を変える?」)『週刊金曜日』
998 26 頁-27 頁 2014 年 7 月
「新たな貨幣の登場を考える(上・
下)」『第三文明』(特別インタビュー)
2014 年 11 月, 12 月号
「お駄賃は地域通貨」『朝日新聞』2015
年 1 月 21 日
- 荻野 昭一 [書評]「川西諭・山崎福寿著『金融の
エッセンス』有斐閣『ARES 不動産
証券化ジャーナル』(不動産証券化協
会) 18 112 頁 2014 年 4 月
- 齋藤 久光 [報告]「発展途上国における産業集
積と技術革新」『地域経済経営ネッ
トワーク研究センター年報』(北海道大
学) 4 58 頁-60 頁 2015 年 3 月
- 櫻田 譲 「改訂版 ベーシック税務会計<企
業課税編>」(中島茂幸と編著)創成
社 304 頁 2014 年 9 月
「改訂版 ベーシック税務会計<個
人課税編>」(中島茂幸と編著)創成
社 256 頁 2014 年 10 月
- 篠田 朝也 [書評]「櫻井通晴著『原価計算』同文
館出版』『会 計』185(6) 849 頁-
852 頁 2014 年 6 月
- 高井 哲彦 「植民化・脱植民化の歴史的基盤-
フランス植民地商工会議所アーカイ
ブ-」『日仏経営学会誌』31 32
頁-44 頁 2014 年 5 月
- 宇田 忠司 「<セミナー>北海道コワーキン
グ・パーティ 2014: 創業につな
がるコワーキング 概要報告」(阿部智
和・平本健太と共著)『地域経済経営
ネットワーク研究センター年報』(北
海道大学) 4 41 頁-49 頁 2015 年
3 月
- 王 磊 [報告]「中国の環境汚染の変遷およ
びその背景」『地域経済経営ネッ
トワーク研究センター年報』(北海道大
学) 4 72 頁-75 頁 2015 年 3 月
- 吉田 文和 「高レベル放射性廃棄物を環境・廃
棄物経済学から考える」『憲法改正問
題と環境権』「サムソン電子で起きた
ハイテク労災問題」『吉田調書の歴史
的意義』「経済成長至上主義への警告
- 宮本憲一『戦後日本公害史論』刊行
に寄せて-」「原発再稼働とセットの
再値上げの問題」「ドイツの挑戦-
「脱原発とエネルギー大転換」の現状
と課題」『「吉田調書」を読む』「再生エ
ネルギーの「受け入れ凍結」と原発再
稼働を考える(上, 下)」「2030 年ま
でに 40% 削減, EU の新目標-ブ
リュッセルで開かれた EEB 会議の
報告-」「ここがおかしい, 北電の再
生エネ導入可能量-原発最大復帰を
前提とした再生可能エネルギー制度
の見直し-」「いま日本の原発と再生
エネで何が起きているのか-『脱原
発と再生可能エネルギー』刊行に当
たって-」「まず原発事故の検証を-
電源ミックス議論に求められる論理
と倫理-」『朝日新聞 WEBRONZA』
2014 年 5 月 1 日, 16 日, 27 日, 6
月 19 日, 7 月 30 日, 8 月 11 日, 13
日~14 日, 9 月 25 日, 10 月 16 日
~17 日, 21 日, 12 月 18 日, 2015
年 1 月 12 日, 2 月 2 日, 2 月 14 日
「北電再値上げを問う③ 経営判断
の誤り総括ない」『北海道新聞』
2014 年 8 月 28 日
[新聞インタビュー]「国は送電網整

備を／制度設計に現場の声」(道内自治体意向調査(再生エネ機構))『北海道新聞』2015年1月5日

「＜はなし抄＞電力危機 地域再生につなげる視点を」(北大退職記念講演)『北海道新聞』2015年2月15日

吉見 宏 「“北海道地図”の枠を外し新たな集中都市構築を」『月刊クオリティ』2014年10月号 2014年9月
[新聞インタビュー]「改革の成果、サービスで(JR北再生識者に聞く④)」『日本経済新聞』2015年1月23日

《翻訳》

高井 哲彦 「パトリック・フリダンソン「戦後フランスは中間層社会になりえたか?」」(Could Postwar France become a Middle-class Society) (松田紀子と共訳)『日仏経営学会誌』31 1 頁-17 頁 2014年5月